

新入会員自己紹介

2026年6月6日(土)

*以下敬称略・50音順

○安仁屋 宗正(あにや そうせい)

- ・退職年
2017年
- ・退職時所属部局
総合科学研究科(総合科学部)
- ・現職
広島大学名誉教授
- ・専攻分野
理論言語学(Lexically-Based Algebraによる英語、日本語の分析・研究)
- ・趣味等
唐手(上地流)、俳句創作(和文、英文)、読書(西洋・東洋文学、哲学、歴史)、クラシック音楽を聴く、英語放送を聴く、絵画鑑賞、庭いじり、(2023年8月に脳出血により左半身付随。以来リハビリ中)
- ・職歴等主な活動歴
琉球大学非常勤講師、沖縄大学非常勤講師、ノートルダム清心短期大学非常勤講師、比治山大学・短期大学非常勤講師、広島大学教授
- ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等

○乾 雅祝(いぬい まさのり)

- ・退職年
2026年
- ・退職時所属部局
先進理工系科学研究科(総合科学部)
- ・現職
広島大学名誉教授 広島大学 Special Professor、島根大学研究員、第一学習社高校物理教科書著作者
- ・専攻分野
物理学、特に液体金属や非晶質半導体など構造不規則系を対象とした構造物性
- ・趣味
クラシックギター、音楽鑑賞、将棋観戦
- ・職歴等主な活動歴
九州大学教務職員、同助手。広島大学助教授、同准教授、同教授。

- ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等
 - 高校生に向けて：高校物理の出前授業（夢ナビ出演の経験あり）
 - 広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等：
退職までの10年間ぐらい教養教育科目「物理の視点」と「物理入門」を担当し、文系理系の学生に物理学の考え方を講義してきたので、平和科目などの授業を担当することは可能です
-

○岩永 誠(いわなが まこと)

- ・退職年
2025年
 - ・退職時所属部局
人間社会科学研究科（総合科学部）
 - ・現職
広島大学名誉教授、放送大学広島学習センター客員教授、広島大学教育室主幹 UEA
 - ・専攻分野
臨床心理学，音楽心理学
 - ・職歴等主な活動歴
作陽音楽大学講師、助教授、広島大学総合科学部助教授、教授、総合科学研究科科長・総合科学部長、広島大学副学長（図書館担当）、広島大学副学長（学生支援担当）、グローバルキャリアデザインセンター長
 - ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等
 - 中学生に向けて：出前講座（内容：ストレスや心の問題についての基礎）
 - 高校生に向けて：出前講座（内容は同上）
 - 成人に向けて：
希望する対象者：各年齢に対応可
主な活動内容：
市民講座など（内容：ストレスと心の問題、ワークストレス、子どもの発達と親の関わり方について、攻撃性について）
 - その他、地域社会において可能な活動：
ストレスや心の問題について話をすることや相談を受けること
 - 広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等：
特別希望することはありません。私の知り得ることを優しく市民の方々に伝えることができれば良いのではないかと思います。
-

○川崎 裕美(かわさき ひろみ)

- ・退職年
2026年
 - ・退職時所属部局
医系科学研究科(保)(医学部保健学科)
 - ・現職
広島大学名誉教授、広島文化学園大学教授
 - ・専攻分野
公衆衛生看護学(小中学生、成人、高齢者の健康増進や健康習慣維持)
 - ・職歴等主な活動歴
広島県立保健福祉大学(現:県立広島大学)助教授、広島大学教授
 - ・学内担当領域
保健師、養護教諭養成等
 - ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等
○広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等:
東広島市が、学生が定住したい街になるよう、少しでも役に当てると嬉しいです
-

○中坪 孝之(なかつぼ たかゆき)

- ・退職年
2026年
- ・退職時所属部局
統合生命科学研究科(総合科学部)
- ・現職
広島大学名誉教授
- ・専攻分野
植物生態学、生態系生態学、環境学
- ・職歴等主な活動歴
早稲田大学教育学部助手 日本学術振興会特別研究員
広島大学総合科学部助手
広島大学大学院生物圏科学研究科助教授 同准教授 同教授
広島大学大学院統合生命科学研究科教授 広島大学総合博物館館長
国立極地研究所客員教授
国際北極科学委員会(IASC) Terrestrial Working Group メンバー
- ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等
○小学生や園児に向けて:
「北極の生き物」「外来生物」「ゴミ」に関する講演など
○中学生に向けて:

「北極と南極の生物」「外来生物問題を考える」「絶滅危惧植物を守る」
「ゴミ問題」などの講演と展示

○高校生に向けて：上記の高校生バージョン

○成人に向けて：上記の一般向けバージョン

○その他、地域社会において可能な活動：

移動博物館展示：北極の生物、木材展、昆虫展、ゴミと
リサイクルなど

○広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等：

「ひがしひろしまモバイルミュージアム」の名称で15年にわたり生き物
や環境に関する展示や講演を行ってきました。小学生向けのコンテンツも
ありますので、機会があれば何かお役に立てるかもしれません。

○生天目 博文 (なまため ひろふみ)

・退職年

2026年

・退職時所属部局

放射光科学研究所(先進理工系科学研究科・理学部)

・現職

広島大学名誉教授 放射光科学研究所客員教授

・専攻分野

放射光を活用した物質科学研究に従事してまいりました。特技ではありませんが、現職では放射光計測実験において装置開発や実験技術に関する技能を積んでまいりました。近年は、AIやVRなどの新しい情報技術にも関心を持ち、退職後の時間を活かして学習を続けたいと考えています。

・職歴等主な活動歴

大学院修了後、東京大学助手から広島大学助教授に採用され、現在に至るまで大学における教育・研究活動に従事してまいりました。民間企業での勤務経験はありませんが、大学での教育研究活動の経験を活かし、放射光科学研究所におけるアウトリーチ活動や地域連携活動にも取り組んでまいりました。

・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等

○小学生や園児に向けて：

園児向けの経験は残念ながらありません。小学生向けには、4月の科学技術週間、7～8月の夏休みこども見学デー、10～11月の文化週間（ホームカミングデー）などで、科学体験や工作を取り入れた体験型セミナーを提供した経験があります。

○中学生に向けて：

中学生向けには、施設見学・体験・実験を組み合わせた科学セミナーを実施してまいりました。毎年、施設来訪校の約半数が中学校からの申し込みであり、時間的余裕のある団体にはセミナーに加えて実験体験も提供してまいりました。また、島根県や鳥取県など遠方の中学校に対しては、学校の先生の協力のもとで、VRを活用した仮想放射光施設見学や簡単な実験を含むオンラインセミナーを、ZOOM等を利用して提供した経験もあります。STEAM教育が注目される中、観察や体験を重視した学習ができるよう、実験用サンプル資料の整備や収集にも取り組んでいます。

○高校生に向けて：

高校生向けには、物理学や数学を重視した体験型科学セミナーを提供してまいりました。センサーを用いたICT計測や、光の干渉など教科書で学ぶ内容を実際に体験することで、学校での学びを発展的に理解し、学習意欲を高めることを意識した内容としてきました。

○成人に向けて：

希望する対象者：一般市民、地域団体、科学技術に関心を持つ成人層
主な活動内容：成人の方々には、放射光施設を実際に見学していただく経験も重要と考え、施設公開イベント等を通じた活動を行ってきました。一方で、VRを活用することで遠隔からの疑似体験も可能であることから、VR体験を含むVR科学セミナーも開催してきました。広島駅前の「広島大学きてみんさいラボ」において、過去3年程度継続して実施しております。参加した皆様はVRには高い関心がありましたが、VR酔いへの配慮も必要であると感じています。

○その他、地域社会において可能な活動：

東広島市は、「SDGs未来都市ひがしひろしま」として、SDGs推進に取り組む学園都市づくりに協力してきました。研究活動に励む学生を支援したいと考える地域の方々に声掛け、食料等の支援を頂き、研究所ロビーにおいて学生支援活動を行ってきました。

○広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等：

広島大学マスターズの活動・事業が、大学の研究組織や博物館等のプレゼンス向上につながる形で展開されると、より効果的と感じました。

以上